

群馬の土地改良

No.248 令和元年5月31日

前橋荻窪のあじさい



CONTENTS

- 新任の御挨拶……………2
- 全国土地改良事業団体連合会 第61回通常総会 ……5
- 全国水土里ネット表彰式……………5
- 令和元年度農業農村整備事業予算について
農林水産省 農業農村整備当初予算……………6
- ぐんま水土里保全プラン2016について
令和元年度農業農村整備事業当初予算……………6
- はばたけ群馬・県土整備プランの実現に向けて
令和元年度県土整備部における農業農村整備関連当初予算 ……7
- 群馬県土地改良事業団体連合会 第62回通常総会 ……8
- 群馬県土地改良事業団体連合会 第53回土地改良功労者等表彰式 ……9
- 平成30年度「第3回理事会」……………10
- 平成30年度ぐんま水土里保全プラン2016推進事例発表会… 10
- 平成30年度多面的機能支払優良活動表彰式 ……11
- 平成30年度群馬県水土里保全協議会 通常総会 ……11
- 土地改良区の維持管理計画の変更手続が簡素化されます… 12
- 全国の水土里ネット 女性活躍事例 ……13
- 令和元年度 群馬県関係部署職員配置……………14
- 令和元年度 本会人事異動……………16
- 群馬県土地改良事業団体連合会事務局機構図……………17
- 就任あいさつ……………18
- 新任あいさつ……………19
- 令和元年度年間予定……………20



新任の御挨拶

群馬県農政部長 吉野 努

4月の人事異動で農政部長に就任しました吉野と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、日頃から本県農政の推進に多大な御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本県農業は、豊富な水資源、恵まれた自然条件を背景に、大消費地に近いといった販売上有利な立地条件の下、平坦地から高冷地までの標高差を生かした農業が展開され、地域に根ざした産業として大きな役割を担っております。

県では、平成28年4月に県農政の基本指針である「群馬県農業農村振興計画」をスタートさせ、今年は4年計画の最終年度となります。本計画に基づき「元気で魅力あふれる農業・農村の実現」に向け、「力強く成長する農業の実現」、「活力と魅力にあふれる農村の創造」、「安全・安心な食料の生産・確保」の3つの基本施策を柱に、力強い担い手の育成・確保、担い手への農地集積・集約の加速化、農産物のブランド力強化などを通じて、一層の農業の体質強化を図るとともに、農村に活力を取り戻すため、職員が一丸となって地域の課題に対して、横断的かつ総合的に施策に取り組んでおります。その結果として農業生産額は目標の2,400億円を前倒しで達成し、平成29年は2,550億円となるなど、県内農業は力強い動きを続けております。

その中で、農業農村整備は、これら施策を推進する上で基本となる重要な手段であり、地域農業を牽引する担い手の経営基盤の強化、農村社会の基盤づくりなどに効果的な事業であります。「ぐんま水土里保全プラン2016」に掲げる「地域資源を活かす保全整備と活力ある地域づくり」を実現するため、ニーズに即した生産基盤の保全・整備や、協働活動による多面的機能の維持・発揮など、地域の実情をしっかりと踏まえつつ、事業を計画的かつ着実に推進して参りたいと思います。

また、県では県産農畜産物の認知度向上のため作成した統一ロゴマーク「GUNMA QUALITY」も3年目を迎え、現在、102品目に採用いただいております。これからも、本県農畜産物の魅力や信頼度を高め、県産食材の消費拡大など、農業者の所得向上につながる取り組みを国内外問わず、オール群馬で情報発信を行っておりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆様には本県農政の推進にさらなる御理解と御協力をお願いいたしまして、新任の挨拶とさせていただきます。



(統一ロゴマーク)



新任の御挨拶

群馬県農政部参事 農村整備課長 女屋 一之

4月の人事異動で農村整備課長に就任しました女屋でございます。

群馬県土地改良事業団体連合会の会員の皆様には、日頃から農業農村整備の推進に多大な御尽力、御協力を賜っており、改めてお礼を申し上げます。

国では、「土地改良長期計画（平成28年8月策定）」に基づき、「個性と活力ある豊かな農業・農村の実現」を目指し、担い手への農地集積による生産コストの削減、高収益作物への転換による所得向上、農業水利施設やため池の耐震化など防災・減災力の強化、情報通信技術など新技術の導入など積極的に推進することとしています。

また、平成30年7月に全国各地を襲った豪雨災害では、西日本を中心に農地やため池などの農業水利施設等に甚大な被害が発生し、この状況を踏まえ、全国ため池緊急点検を実施するとともに、ため池や農業水利施設等の3か年緊急対策による国土強靱化を推進しています。県内のため池においても、決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのある防災重点ため池の見直しを現在進めているところです。

このような中、県では農政の基本指針となる「群馬県農業農村振興計画2016-2019」や農政部の部門計画として、農業農村の生産基盤・生活基盤の保全整備と協働の方向を示す「ぐんま水土里保全プラン2016(平成28年度～平成31年度)」を策定し、様々な施策を計画的に進めております。

特に「ぐんま水土里保全プラン2016」は、「地域資源を活かす保全整備と活力ある地域づくり」を基本目標に、農業農村の中長期的な将来を見据えた「水」、「土」、「里」の保全整備と、併せて、地域における「協働」を推進し、農地や農業用水などの地域資源を将来へ引き継ぐことを目指します。

そして、持続可能な「力強い農業」の実現と、地域における「協働による保全活動」を一層推進し、地域の活力を高めるとともに、「食料の安定的な供給」と「多面的機能を維持・発揮する農業農村」に向け、各種施策を組み合わせることで推進していくことが重要であると考えております。

そのため、県としては、地域の実情に即し、会員の皆様と一体となった取り組みが必要不可欠と考えておりますので、さらなる御理解と御協力をお願い申し上げ、新任の御挨拶といたします。



新任の御挨拶

群馬県県土整備部長 岩下 勝則

4月の人事異動で、県土整備部長に就任しました岩下と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、平素より本県県土整備行政の推進、とりわけ農業集落排水をはじめとする汚水処理事業の推進にあたり多大なる御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は「第15次群馬県総合計画」の最終年度の年となりますが、「誰もが安全で安心できる暮らしづくり」の実現に向け、各分野において取り組んでいるところです。

県土整備部では、今年度は、「職員一丸となって、県民の今を支え明日の礎を築く」を目標に掲げ、昨年度からスタートした「はばたけ群馬・県土整備プラン2018－2027」に基づき「7つの交通軸・公共交通の整備・強化」「防災・減災対策の推進」「ハッ場ダム関連事業の促進」を重点施策として取り組みます。

「7つの交通軸・公共交通の整備・強化」につきましては、上信自動車道や西毛広域幹線道路などの主軸の整備に加え、インターチェンジや工業団地などを結ぶ交差道路の整備を計画的に推進するとともに、自動車以外の移動手段も選択できる社会の実現に向けて新たな移動手段の確保に取り組んで参ります。

また、近年、頻発・激甚化する大規模な自然災害に対し、県民の命と暮らしを守るとともに、「安全・安心な群馬県」への民間投資の拡大や移住定住の促進を図るため、ハード・ソフトが一体となった総合的な「防災・減災対策」を強力に推進して参ります。

あわせて、県政の重要課題である「ハッ場ダム」につきましては、今年度本体が完成する予定ではございますが、今後も地域住民の方々が安心して豊かに暮らせるよう、国や町と一体となり生活再建に向けた取り組みを着実に推進して参ります。

さらに、水源県ぐんまとして、「自然環境・生活環境の保全」を実現するため、汚水処理人口普及率の向上についても積極的に推進する必要があります。

そのためには、平成30年度を初年度として策定した、「群馬県汚水処理計画」に基づき、効率的、効果的な事業の推進が必要となります。

引き続き、群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様と連携して、総合的な汚水処理事業の推進に取り組んで参りたいと考えております。

結びに、会員皆様の御健勝と益々の御発展を祈念いたしますとともに、県土整備行政への一層の御支援と御協力をお願い申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

全国土地改良事業団体連合会 第61回通常総会



全国水土里ネット西村副会長（石川県土連会長）

平成31年3月26日(火)、全国土地改良事業団体連合会の通常総会が東京都千代田区「都市センターホテル」において開催されました。

総会は、西村副会長の挨拶で始まり、京都府土地改良事業団体連合会 藤原会長が議長に選出され、議案は全て質疑を経て原案どおり承認可決されました。

最後に第61回通常総会決議文を総会の名において採決し総会は終了しました。

全国水土里ネット表彰式

全国土地改良事業団体連合会第61回通常総会終了後、会場を砂防会館「シェーンパッハ・サボー」に移し、第60回全国土地改良功労者表彰・農業農村整備優良地区コンクール表彰・21世紀土地改良区創造運動表彰の表彰式が盛大に開催されました。

本県からは、次の方々が表彰の栄誉を賜りました。



全国水土里ネット二階会長



丸岡事務局長 長野堰土地改良区 大山理事長 品川事務局長 松本前事務局長

○農林水産大臣表彰
長野堰土地改良区

○全国土地改良功労者等表彰個人表彰（群馬県の受賞者）
富士見北橘土地改良区 事務局長 品川 貞雄
長野堰土地改良区 事務局長 丸岡 徳樹
鐺川土地改良区 前事務局長 松本 寛

令和元年度農業農村整備事業予算について

農林水産省 農業農村整備当初予算

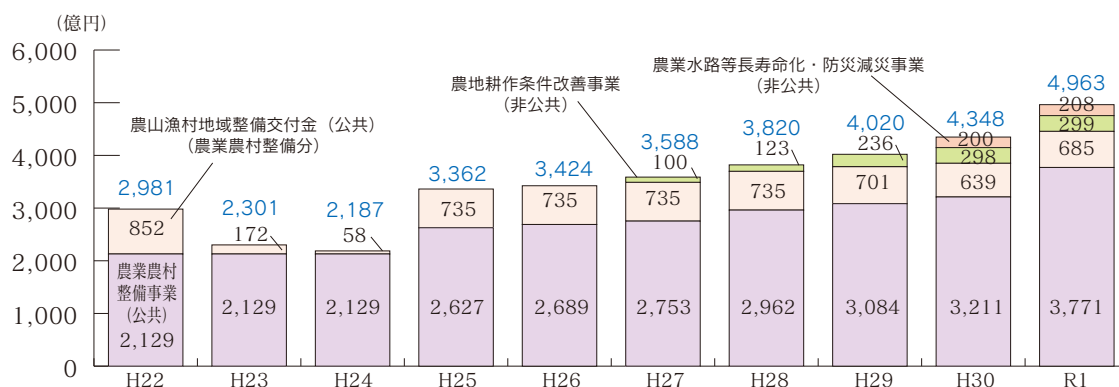
農林水産関係予算では、災害から暮らしや経済を守るための「防災・減災・国土強靱化のための3カ年緊急対策」546億円を含めた、4,963億円が計上され、平成30年度第2次補正予算1,488億円と合わせると6,451億円となりました。

農業農村整備対策予算の概要

(単位：億円)				(単位：億円)			
区 分	H30年度 当初予算	令和元年度 概算決定	対前年度比 (%)	区 分	H30年度 当初予算	令和元年度 概算決定	対前年度比 (%)
農業農村整備事業（公共）	3,211	3,771	117.4	国営かんがい排水	1,162	1,226	105.5
農山漁村地域整備交付金（公共） （農業農村整備分）	639	685	107.2	国営農地再編整備	221	289	130.8
農地耕作条件改善事業等（非公共）	298	299	100.3	国営総合農地防災	265	378	142.6
農業水路等長寿命化・ 防災減災事業（非公共）	200	208	104.0	直轄地すべり	10	2	20.0
計	4,348	4,963	114.1	水資源開発	72	72	100.0
				農業競争力強化基盤整備	667	863	129.4
				農村地域防災減災	528	643	121.8
				土地改良施設管理	157	166	105.7
				その他	128	132	103.1
				計	3,211	3,771	117.4

※計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

土地改良事業関係予算(当初)推移



ぐんま水土里保全プラン2016について

令和元年度農業農村整備事業当初予算

ぐんま水土里保全プラン2016は、県農政の基本方針となる「群馬県農業農村振興計画2016-2019」の基本目標である「元気で魅力あふれる農業・農村の実現」に向けて、国の農業・農村施策との整合を図りつつ、本県の農業農村整備の方向性を示す指針として位置付けられています。

本プランでは、持続可能な「力強い農業」の実現と、地域の「協働による保全活動」を一層推進し、地域の活力を高めるとともに、「食料の安定的な供給」と「多面的機能を維持・発揮する農業農村」に向け、農業農村の中長期的な将来を見据えた「水」、「土」、「里」の保全整備と併せて、地域における「協働」を推進し、農地や農業用水などの地域資源を将来へ引き継ぐことを目指しています。

また、本プランは、今後の10年先を見据え、令和元年度を目標とする4カ年計画（平成28年度～令和元年度）としています。

農政部当初予算 20,361,199千円（前年比95.3%）〔県予算の2.7%〕

重 点 事 項

力強く成長する農業の実現

活力と魅力あふれる農村の創造

安全・安心な食料の生産・確保

農村整備課 当初予算 7,327,111千円（前年比86.3%）〔農政部予算の36.0%〕

◇補助公共事業	5,754,000千円（対前年比106.6%）
◇単独公共事業	834,000千円（対前年比109.7%）
◇一般事業	165,562千円（対前年比90.9%）
◇その他（義務的経費）	573,549千円（対前年比26.7%）

ぐんま水土里保全プラン2016

『水』の保全整備 1,659,978千円

- ☐ 農業水利施設の保全対策
- ☐ 土地改良区（施設管理者）の体制強化

『里』の保全整備 1,622,591千円

- ☐ 災害に強い農村づくり
- ☐ 中山間地域の振興

『土』の保全整備 2,656,642千円

- ☐ 担い手の育成・確保のための計画策定
- ☐ 農業生産性を高める基盤整備
- ☐ 地域二一ズに即した基盤整備

協働 952,489千円

- ☐ 農地維持・資源向上

※水の保全と土の保全には、道路整備課及び、下水環境課の修正予算を含む。

はばたけ群馬・県土整備プランの実現に向けて 令和元年度県土整備部における農業農村整備関連当初予算

「はばたけ群馬・県土整備プラン2013－2022」は、群馬が未来に向けて大きくはばたいていくために、平成25年度を初年度とした新たな10年間の計画として、東日本大震災の発生など大きく変化する社会・経済・自然環境への対応を図るために新しく策定されました。

〈計画目標〉

■元気「もっと、県土に活力を」

「7つの交通軸」の整備を推進するとともに、高速インターアクセス道路や主要な交差道路、軸間連絡道路の整備など「軸の強化」を図り、県民生活の利便性向上と経済・産業活動の基盤を強化します。

○道路整備（道路整備課）

（単位：千円）

地域の特性や実情に応じ、きめ細やかな道路整備を推進し、「地域活性化のための道路整備」を目指します。

項目	平成30年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	対前年比
広域農道整備	200,000	140,000	70.0%

■環境「もっと、良好な環境を」

水源地ぐんまの水環境を守り、良質な水資源を安定的に供給するため、河川等公共水域の水質を保全する污水处理施設整備を推進します。また、住環境改善に向けて、自動車利用から他の交通手段への転換など県民の良好な生活環境を確保します。

○農業集落排水（下水環境課）

下水道や農業集落排水、合併処理浄化槽などの污水处理施設は、県民の日常生活や産業活動に伴い発生する汚水を処理するものであり、

（単位：千円）

水源地ぐんまに相応しい良好な水環境を守るために污水处理施設の整備を進めます。

項目	平成30年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	対前年比
農業集落排水	241,585	115,763	47.9%

群馬県土地改良事業団体連合会 第62回通常総会

平成31年3月20日(水)、群馬県J Aビル「大ホール」において、群馬県土地改良事業団体連合会第62回通常総会並びに第53回土地改良功労者等表彰式を89会員の出席と、ご来賓を迎え、盛大に開催しました。

栗林副会長による開会の後、熊川会長が、「我々水土里ネットは、この大きな時代の変革の中で、人間の存在に欠かすことのできない「水・土・里」を未来に継承していく使命のもと、目指す方向の実現に向け、今後とも、会員の皆様と連携・協働しながら、農業・農村の持続的な発展に向けて、積極的に推進して参る所存でありますので、引き続き、力強い御支援、御協力をお願いいたします。」旨の挨拶を行いました。

続いて表彰式に移り、感謝状4名、功労者5名、優良職員6名に対し、熊川会長から感謝状及び表彰状を贈呈し、受賞者代表として横尾土地改良区理事長 野口耕一様が謝辞を述べられました。

その後、来賓の群馬県知事、群馬県議会議長、関東農政局長から祝辞をいただくとともに、ご臨席いただいた来賓の方々の紹介、祝電披露を行い、藪塚台地土地改良区理事長 藤生 博様が議長に選出され議事に入りました。



議案第15号では役員補欠選任の上程があり、選考委員会が開かれ、新役員2名が選任されました。

提出された議案は、全て承認・議決決定され、農業農村整備の決議案を村上常務理事が読み上げ、第62回通常総会の決議として決定したい旨を告げ、承認されました。

本会新役員の紹介

平成31年3月20日(水)に開催された第62回通常総会において、役員の補欠選任が行われ、下記のとおり決定しました。

任期：令和4年3月31日まで

役職名	氏 名	その他の役職名
理 事	石川 徹	群馬中部土地改良区 理事長
監 事	畑村 繁	甘楽多野用水土地改良区 理事長

群馬県土地改良事業団体連合会

第53回土地改良功労者等表彰式

日時 平成31年3月20日(水)
場所 群馬県 JA ビル「大ホール」



一 感謝状

(敬称略、順不同)

氏 名	所 属 ・ 役 職 名
片 山 茂	群馬県農政部参事・農村整備課長
中 村 均	群馬県東部農業事務所 農村整備課長
小 林 靖 之	群馬県中部農業事務所 農村整備課補佐総括 群馬用水整備係長
伊 藤 昌 幸	群馬県中部農業事務所 農村整備課 渋川農村整備センター次長
計 4 名	

二 表彰状

1 土地改良事業 功労者

支 部 名	氏 名	所 属 ・ 役 職 名
前 橋	福 田 誠	中群馬土地改良区 副理事長
	金 子 佳 弘	広瀬桃木両用水土地改良区 副理事長
高 崎	秋 山 今朝雄	高崎西部土地改良区 理事
	内 林 房 吉	藤岡土地改良区 理事
吾 妻	野 口 耕 一	横尾土地改良区 理事長
	計 5 名	

2 優良職員 (市町村・土地改良区)

支 部 名	氏 名	所 属 ・ 役 職 名
前 橋	手 島 功 司	群馬用水土地改良区 管理課長
	塚 田 良 恵	天狗岩堰土地改良区 係長
沼 田	山 田 重 之	沼田市 経済部 農林課長
吾 妻	滝 沢 勇 司	嬭恋村 建設課 課長補佐
	黒 岩 敦 史	長野原町 産業課 係長
太 田	三 田 佳 則	待矢場両堰土地改良区 事務局長
	計 6 名	

3 連合会職員

区 分	氏 名	所 属 ・ 役 職 名
25年 勤 続	岩 崎 好 紀	東部事業所 補佐
	霜 田 剛 志	管理課 施設管理係 チーフ係長
	齋 藤 崇	中西部事業所 技術係 係長
	計 3 名	

平成30年度「第3回理事会」

平成31年2月28日(木)、本会において、平成30年度「第3回理事会」を開催しました。

理事会は、熊川会長の挨拶で始まり、理事9名、監事2名の出席のもと行われました。

理事会決定議案及び第62回通常総会提出議案はすべて、原案のとおり承認・議決決定されました。



◆議 事◆

理事会決定議案

- 議案第1号 第43回全国土地改良大会群馬大会
業務運営及び運営委員会規程の制定について
- 議案第2号 処務規程の一部改正について
- 議案第3号 平成30年度（第3回）収入支出補正予算
について
- 議案第4号 群馬県土地改良事業団体連合会高崎支部
副支部長の委嘱について
- 議案第5号 第62回通常総会の開催について
- 議案第6号 第53回土地改良功労者等の表彰について
- 議案第7号 早期希望退職者優遇措置制度規程の廃止
等について
- 議案第8号 参事の任命について

第62回通常総会提出議案

- 議案第1号 平成29年度事業報告の承認について
- 議案第2号 平成29年度収支計算書の承認について
- 議案第3号 平成29年度財産目録の承認について

- 議案第4号 平成30年度（第1回）収入支出補正予算
の承認について
- 議案第5号 平成30年度（第2回）収入支出補正予算
の承認について
- 議案第6号 平成30年度（第3回）収入支出補正予算
の承認について
- 議案第7号 平成31年度事業計画について
- 議案第8号 平成31年度経費の賦課及び徴収方法について
- 議案第9号 特別会計の設置について
- 議案第10号 平成31年度一般会計及び特別会計収支予
算について
- 議案第11号 平成31年度役員報酬について
- 議案第12号 平成31年度特定資産の預入先について
- 議案第13号 平成31年度一時借入金の借入限度及び借
入方法について
- 議案第14号 群馬県土地改良事業団体連合会定款の一
部改正について
- 議案第15号 群馬県土地改良事業団体連合会役員補欠
選任について

平成30年度ぐんま水土里保全プラン2016推進事例発表会

平成31年2月14日(木)、「群馬教育会館」において、ぐんま水土里保全プランの目標達成に向け、各地域での推進事例の情報を共有するための平成30年度ぐんま水土里保全プラン推進事例発表会が開催されました。

県・市町村、土地改良区、関係団体など、296名が参加し、推進事例の発表に熱心に、耳を傾けていました。

また、協働活動による活力ある地域づくりの推進事例のなかで、「農業農村整備におけるUAV（ドローン）の活用事例について」本会技術課の中川係長が発表を行いました。

- ◆「水」の保全整備推進事例 4事例
- ◆「土」の保全整備推進事例 3事例
- ◆「里」の保全整備推進事例 3事例
- ◆協働活動による活力ある地域づくりの推進事例 5事例

平成30年度多面的機能支払優良活動表彰式

平成31年3月18日(月)、群馬県庁「正庁の間」において、県内の活動組織や関係者が出席し、「平成30年度多面的機能支払優良活動表彰式」が開催されました。

表彰式では、「多面的機能支払優良活動」に取り組む活動組織のうち、他の模範となる優れた活動を行った5組織に対して、群馬県知事から表彰状が授与されました。

表彰された活動組織

角淵地区環境保全会	(玉村町)
道中郷地域環境保全協議会	(藤岡市)
長野原町広域協定	(長野原町)
東峰むらづくり推進協議会	(みなかみ町)
あずま高原みどり保全会	(みどり市)



平成30年度群馬県水土里保全協議会 通常総会

平成31年3月18日(月)、群馬県庁「294会議室」において、平成30年度群馬県水土里保全協議会通常総会が開催されました。

総会には、群馬県、市町村及び関係団体が出席し、塚越会長（群馬県農政部長）の挨拶の後、議案第1号から議案第7号まで審議が行われ、全て承認・決定されました。



◆議 事◆

- 第1号議案 平成29年度群馬県水土里保全協議会事業報告について
- 第2号議案 平成29年度群馬県水土里保全協議会収支決算について
- 第3号議案 平成30年度群馬県水土里保全協議会補正予算について

- 第4号議案 群馬県水土里保全協議会規約の改正について
- 第5号議案 群馬県水土里保全協議会の役員の選任について
- 第6号議案 平成31年度群馬県水土里保全協議会事業計画について
- 第7号議案 平成31年度群馬県水土里保全協議会収支予算について

土地改良区の維持管理計画の変更手続が簡素化されます

維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、平成31年4月1日以降、土地改良区の組合員の同意省略の範囲が見直されました。

これにより、土地改良区は、施行地域を変更する場合を除き、維持管理計画書の変更について組合員の同意徴集手続を省略することが可能となります。

今後、土地改良区において、維持管理計画の変更手続が適切に行われるよう取組をお願いします。

維持管理計画の変更手続の見直し（同意省略の拡大）について

1 改正のポイント

維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、土地改良区の維持管理計画の変更手続については、施行地域を変更する場合を除き、組合員の同意手続を省略し、総会又は総代会の議決により、都道府県知事の認可を受けることができます。

2 改正の背景

土地改良区が維持管理計画の重要な部分を変更する場合には、組合員の2／3以上の同意を得る必要がありました。しかし、土地改良区の場合は、維持管理に関しては、総会又は総代会の議決を経ることで、直接又は間接に組合員の同意を得ていることから、組合員の意思確認手続が二重となっていました。

このため、土地改良区の維持管理計画の変更手続の合理化を図る観点から、維持管理計画を変更する場合（施行地域を変更する場合を除く。）に必要とされていた組合員の同意手続を省略できるよう省令等の改正が行われました。

全国の水土里ネット 女性活躍事例

水土里ネットの業務に携わる女性のスキルの向上、活躍の場を広げることにより、女性が土地改良事業推進の中核を担える環境づくりを進めることを目的として、全国各地で女性組織が設立されています。

本県においても、皆さんの意見をお聞きしながら、女性組織の立ち上げを進めていきたいと思っています。

やまぐち水土里ネット女性の会 (H17～)



profile

☆会員数265名。農村における生活文化の伝承や豊かな環境・景観の維持活動に寄与することを目的としています。

とっとり水土里の女性会 (H29～)



profile

☆設立時36人だった会員も現在45人に増え、様々な活動に取り組んでいます。
☆県土連、改良区の職員以外の趣旨に賛同する女性も会員として活動しています。

あおもり水土里ネット女性の会 (H30～)



profile

☆「明るく、楽しくあまり気負わず」活動し、青森女性ならではの視点で、美しく活力ある農村を次世代に伝えてまいります。
☆会員数70名

みやぎ水土里ネット女性の会 (H29～)



profile

☆愛称を「水土里ネット伊達な女子会」とし、119名で親睦活動を含め活動を行っています。
☆最近では、「土地改良宮城大会」で合唱を披露しました！

くまもと水土里ネット女性の会 (H30～)



profile

☆会員数94名。「きらりと光る女性の会」を合い言葉に、JA主催農業フェアを始め、各種イベントに積極的に参加しています。

日本のひなた水土里ネット女子会 (H29～)



profile

☆会員数50名。「さん・さん・さん」を合い言葉に、女性活躍を目指し、他女性の会との交流や研修会等を実施しています。

おおいた水土里ネット女性の会 (H30～)



profile

☆平成30年5月に設立しました。
☆女性39名、一致団結して大分県農業・農村の振興発展のために努力していきます！

わかやま水土里ネット女性の会 (H30～)



profile

☆「N（今）N（新しい）女子力！」を合い言葉に、地域を支える女性ネットワークを拡大中!!
☆会員数21名

ちば水土里ネット女性の会 (H20～)



profile

☆「どんなことから始めたらよいのか？」を迷いながら11年間活動してきました。
会員108名
☆「食」から始めた活動が「複式簿記」まで広がってきました。

やまなし水土里ネット女性の会 (H29～)



profile

☆会員数は13名であるが、会員が少ないが故の良さを活かし活動を実施中です。

その他各県の設置状況

平成30年度 とやま水土里ネット女性の会

令和元年度 やまがた水土里ネット女性の会／かがわ水土里ネット女性の会／ながさき水土里ネット女性の会

お知らせ

令和元年度 群馬県関係部署職員配置

令和元年度の群馬県の農業農村整備関係部署の職員は、次のとおりです。

(平成31年4月1日現在)

農業農村整備事業関係

■農政部・農村整備課

参事(課長) 女屋 一之
管理指導係
係長(総) 齊藤 守
主幹 田宮 妙子
副主幹 福島 敏子
主任 佐藤 智
主事 伊藤 爽気

水利保全対策主監 富澤 貞夫
企画係
補佐(総係長) 勝又 亮一
主幹(総) 永井 誠
技師 井上 貴仁

次長(事) 小柏 春光
計画評価係
補佐(係長) 綾部 賢二
主幹(総) 羽鳥 希芳
主幹(総) 日景 玲

次長(技) 茂木 敏彦
技術調査係
補佐(総係長) 齊藤 健司
主幹(総) 村上 貴之
主幹(総) 山崎 修一
副主幹 塩野 雅義

施設保全係

補佐(係長) 吉井 正二
主幹(総) 田村 篤史
主任 吉田 啓吾

整備係

係長(総) 松本 裕弘
主幹 岡田 和洋
副主幹 黒岩 敏彦
主任 篠原 樹

中山間振興係

係長(総) 木暮 浩
主幹 室橋 好子
主事 筑井 瑞穂

派遣

補佐 渡邊 玲
技師 剣持 怜
技師 小材 佳之

■中部農業事務所・農村整備課

課長 吉田 誠
管理係
係長(総) 新藤 智之
主幹(総係長) 小暮 晃
主任 玉谷 初
嘱託 都丸 尚美

次長(事) 横田 由友
計画調整係
補佐(総係長) 中林 静夫
副主幹 佐々木隆之
技師 阿部 椋汰
技師 石田 愛

次長(技) 石沢 隆之
整備係
係長(総) 加藤 友和
主幹(総) 阿部 明夫
主幹(総) 吉岡 秀貴
主幹 大門 剛

群馬用水整備係

係長(総) 小林 幹雄
主幹(総) 星野 勝
技師 加邊 文郎
技師 中島安香里

■中部農業事務所・渋川農村整備センター

センター長 松井 秀夫
管理係
次長(係長) 高德 聡
主幹(総) 塩野 里美
嘱託 松井伊津子

次長(技) 油井 祐紀
渋川相馬整備係
係長(総) 大淵 時男
主幹(総) 阿左見長嗣
主幹 浦野 和幸
技師 富田 英晃

赤城西麓整備係

補佐(係長) 島村 和政
主幹(総) 光安 香里
主幹(総) 横堀 裕
主任 中沢 邦彦

■西部農業事務所・農村整備課

課長 中野 裕
管理係
補佐(総係長) 新井 満
主幹(総) 森 澄子
嘱託 堂野まさみ

次長(事) 金井 秀泰
計画調整係
係長(総) 大淵 陽一
主幹(総) 唐澤 崇弘
主任 篠原 徳子
技師 中嶋 周
嘱託 山崎喜美子

次長(技) 中沢 昇
整備第一係
補佐(総係長) 阿野 光志
主幹(総) 樹下 紀之
主任 肥留川 惇
技師 山崎 大輔

整備第二係

係長(総) 三木 昌憲
主幹(総) 住谷 宗一
主任 一場 彰久
技師 深町 真嗣

■吾妻農業事務所・農村整備課

課長 田口 敦

管理係

次長(係長) 青山 勝
主幹(総) 池田 健次
主任 中嶋 一仁

計画調整係

係長(総) 加嶋 栄樹
副主幹 大塚 勝基
技師 酒井 大希
嘱託(兼) 幾原 充夫

整備係

次長(係長) 稲木 一秀
主幹(総) 小河原武志
主幹(総) 剣持 篤志

■利根沼田農業事務所・農村整備課

課長 野口 直行

管理係

次長(係長) 森下佐太夫
主幹 和佐田茂正
主幹 飯塚由美子
嘱託 武井理恵子

計画調整係

係長(総) 高橋 博光
主幹(総) 伊藤 義貴
技師 松井 脩平
嘱託 幾原 充夫

整備係

次長(係長) 大嶋 孝
主幹(総) 松本 恵二
主幹 山口 公男

■東部農業事務所・農村整備課

課長 播磨 幸三

管理係

次長(係長) 星野 文男
主幹 柴崎 恵利
副主幹 堀込 素宏
主幹専門員 深澤隆太郎
嘱託 亀井 佳子

次長(技) 竹内 厚

計画調整係

係長(総) 小笠原早苗
主幹(総) 中沢 成正
技師 戸谷 翼

整備第一係

係長(総) 根津 正伸
主幹(総) 中島 伸也
技師 新津 未来

整備第二係

係長(総) 高山 貴広
主幹(総) 永井 聡
技師 青木 俊介

■東部農業事務所・館林農村整備センター

センター長 篠原 孝幸

次長(事) 竹内 伸昌

管理整備係

補佐(係長) 中島 洋
主幹(総) 福田 良和
主幹 吉田 英二
主幹 星野 知宏
副主幹 会田 綾子
嘱託 仁木 敏代

農業集落排水事業関係

■県土整備部・下水環境課

調整主監 中野 俊之 補佐(総係長) 澤下 勲 主幹(総) 田村 優顕

令和元年度 本会人事異動

令和元年度、人事異動は次のとおりです。

(平成31年4月1日付)

新所属および職名	旧所属および職名	氏 名	備考
<本 所>			
事務局長	事務局次長	川 嶋 隆	昇任
技術課			
係長	中西部事業所 係長	入 澤 浩 二	
管理課			
補佐	利根・吾妻事業所 補佐	松 本 賢 一	
<事業所>			
中西部事業所			
補佐 兼チーフ係長	技術課 係長	井 上 規 宏	昇任
係長	利根・吾妻事業所 係長	篠 原 隆 二	
利根・吾妻事業所			
補佐	管理課 補佐	櫻 井 善 幸	
主任	管理課 主任	丸 山 一 樹	

◆新 設◆

所属・役職	氏 名	備 考
全国土地改良大会準備室		
室長	渡 邊 玲	
補佐	岡 聡 史	総務課 兼務
係長	栗 原 淳	総務課 兼務

◆新 任◆ (平成31年4月1日付)

氏 名	所属・役職名
片 山 茂	参事
神 谷 良 輝	中西部事業所 技師
村 田 和 弥	調査・換地課 主事

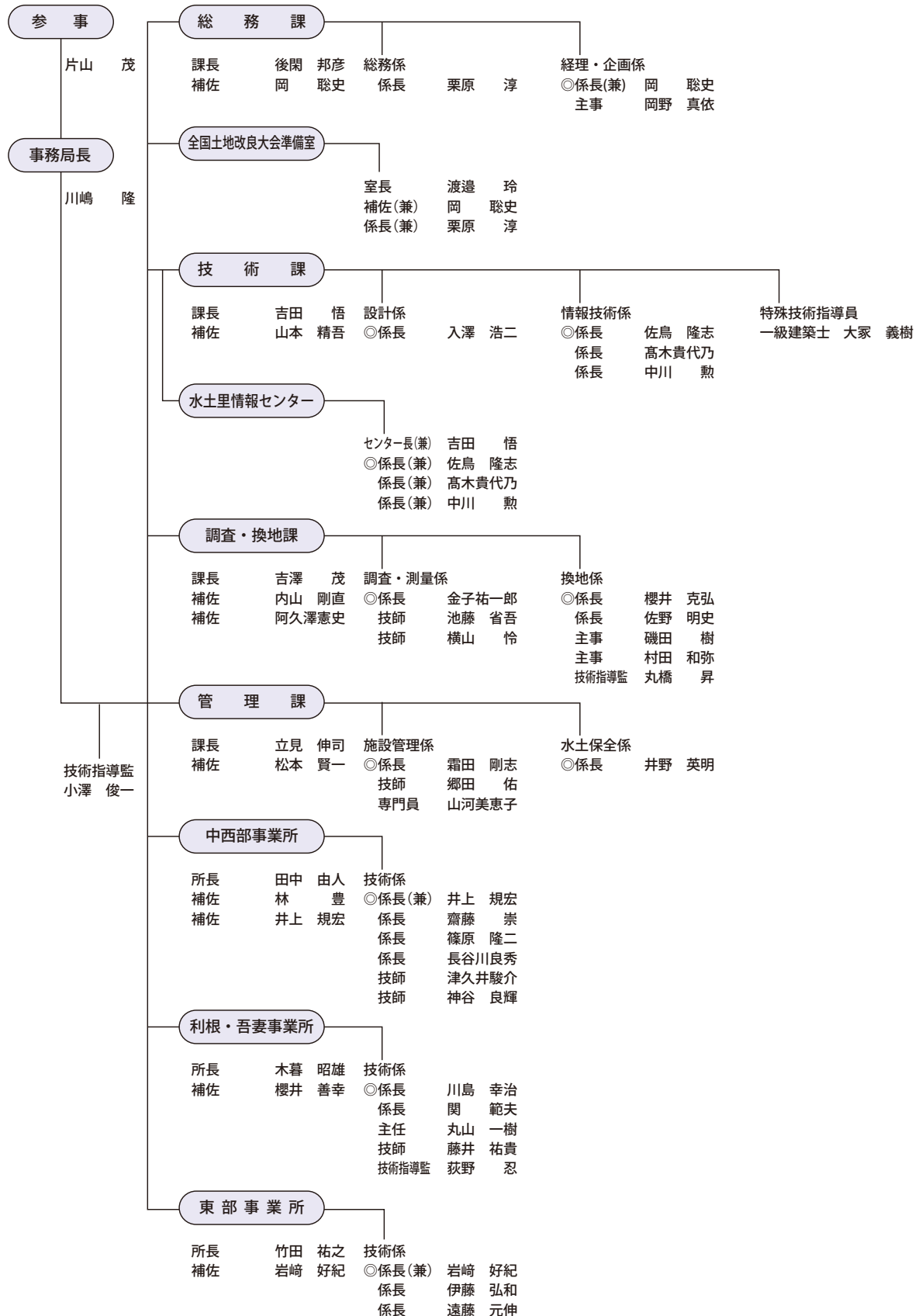
◆群馬県派遣職員◆

氏 名	所属・役職名
渡 邊 玲	全国土地改良大会準備室 室長

群馬県土地改良事業団体連合会事務局機構図

(平成31年4月1日現在)

◎はチーフ係長





就任あいさつ

参事 片山 茂

このたび参事に就任いたしました片山と申します。

本会のさらなる発展、また、2020年の全国土地改良大会群馬大会の開催に向けた円滑な準備に努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本県における平成29年度の農業産出額は、2,550億円で、全国で11位と健闘しています。その要因のひとつは、地域の実状に即し、きめ細やかな対応の農業農村整備による生産基盤の整備等による下支えがある、と思っております。

また、近年、豪雨や地震等の自然災害が多く発生していますが、本県においては大きな被害が幸いにありません。これは会員であります土地改良区の皆さんを中心に、農業水利施設を適切に維持、補修しながら管理して頂いているおかげでもある、と感じているところです。

このように、群馬県の農業・農村のより一層の発展には、農業農村整備が不可欠であります。これからも農家や地域の方々と一緒になって、地元の要望に応えられるよう努めて参りますので、会員の皆様には、さらなる御理解と御協力をお願いいたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。



就任あいさつ

全国土地改良大会準備室 室長 渡邊 玲

4月の人事異動により、全国土地改良大会準備室長として群馬県から派遣された渡邊と申します。よろしくお願いいたします。

全国土地改良大会は、今年度開催される岐阜大会で42回を数え、来年度の第43回大会は、群馬県で初めて開催することが決まっております。開催する2020年は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会、そして群馬県コンベンション施設「Gメッセ群馬」が誕生する年であり、全国土地改良大会を開催する恰好の年となりました。

大会は2020年10月14日から16日の間に開催され、「Gメッセ群馬」において大会式典・交歓会を行う他、県内の事業視察も予定しております。会員の皆様におかれましては、群馬県で開催する本大会に、是非足をお運びくださいますようお願い申し上げます。

最後になりますが、大会を滞りなく開催することが私の任務であり、このために尽力して参りますので、皆様の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。



新任あいさつ

中西部事業所 技師 **神谷 良輝**

今年度4月より、群馬県土地改良事業団体連合会中西部事業所の新規採用職員となりました神谷良輝です。

入社してから一ヶ月が過ぎましたが、仕事にはまだなれません。様々な失敗をしてしまいます。しかし、間違いをする度に職場の先輩方から優しく丁寧に指導していただけるため、職場での不安はなくなりました。毎日、指導してくれる先輩方、ありがとうございます。

この仕事でいろいろなことを覚えて、一日でも早く一人前になり皆様の力になりたいので、皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導のほどよろしくお願いします。



新任あいさつ

調査・換地課 主事 **村田 和弥**

今年度の4月より、群馬県土地改良事業団体連合会の新規採用職員として、調査・換地課に配属となりました村田和弥です。

私は、高校卒業後に新規採用職員となったので、正しい言葉使いやマナー、仕事に関する知識も少なく社会人としてしっかりやっていけるのか不安でした。そんな中、連合会の先輩方はとても暖かく迎えていただき、焦る必要はないと言ってくださいました。

入所初日はとても緊張していましたが、今は先輩方が暖かく迎えていただいたこともあり、少しずつ緊張もほぐれていっていると思います。

慣れない社会人生活で戸惑うことは多いかもしれませんが、わからないことは質問をして乾いたスポンジのように自分の知識として吸収していきたいと思っています。先輩方には様々なご指導をしていただき、任せられたことをコツコツこなしていき一日でも早く仕事に慣れるよう頑張りたいと思います。

まだまだ分からないことが多く、皆様へ迷惑をかけてしまうと思いますが、精一杯頑張りますのでご指導のほどよろしくお願いします。

令和元年度年間予定

令和元年度の主な会議・行事の予定は、下記のとおりです。

開催日	会議・行事名
令和元年 6月5日	農業農村整備の集い及び要請活動
6月26日	『第1回監事会及び監査』
7月上旬	群馬県土地改良施設管理運営体制強化委員会
//	群馬県受益農地管理強化委員会
7月下旬	群馬県農業集落排水事業連絡協議会第29回通常総会
//	利根川水系農業水利協議会群馬県支部委員会並びに第21回通常総会
//	換地計画実務研修会
7月31日	『第1回理事会』
8月26日	複式簿記導入促進特別研修
10月	群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会・研究会及び講演会
10月16・17日	第42回全国土地改良大会（岐阜大会）
11月7・8日	土地改良区等役職員研修会
11月11日	農業農村整備の集い及び要請活動
11月下旬	『第2回理事会』
12月	『第2回監事会及び監査』
令和2年 2月	『第3回理事会』
3月	群馬県土地改良事業団体連合会第63回通常総会並びに第54回土地改良功労者等表彰式

※本会主催については、緑色で表示しています。



夢ふくらまそう・未来はぐくもう
ぐんまの農業農村整備



群馬県土地改良事業団体連合会ホームページ
URL: <http://www.kakasi.or.jp/>

水士里ネット 群馬

本 所	〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4 TEL 027-251-4105 fax 027-251-4139
中西部事業所	〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4 TEL 027-251-4106 fax 027-251-4222
利根・吾妻事業所	〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3507-1 TEL 0278-23-2161 fax 0278-23-2180
東 部 事 業 所	〒370-0392 群馬県太田市新田金井町29 (新田庁舎内) TEL 0276-55-6185 fax 0276-55-6186